

学生を主役に、IDEE 創始者 黒崎輝男氏、AT カーニー梅澤高明ら
多彩なゲストと対等に語り合う場

『右脳と左脳を揺さぶる対話会 1月23日より第2クール開催決定』

グリーンインフラ事業を基盤に、リノベーションやエリアマネジメントなどハード・ソフト両面のまちづくりを手掛ける東邦レオ株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：吉川稔）がプロデュースする「ジグザグダイアログー右脳と左脳を揺さぶる対話会ー」が、1月23日から第2クールとして開催が決定。学生を中心としたU-30が参加し、1月23日から3月28日まで、kudan house（*1）やゲストゆかりの場にて開催します。

第1クールでは、茶道やBarでのカクテルづくり、ドラッグクイーンとの街歩きなどの体験を通じて右脳を刺激。対等な対話の場から、“右脳と左脳の揺さぶり”を参加者とゲストにより創造しました。今回も、アートディレクター、コンサルタント、編集長、バイオアーティストなど、さらに様々なジャンルで活躍する一流ゲストと、感性と論理を行き来する時間の中で「問いを立てる力」を磨きます。

ゲストには、2020年5月に開催された「Online Art Salon つくらない都市計画（*2）」のプロデューサーでアートディレクターの吉井仁美、Numéro TOKYO 編集長 田中杏子、AT カーニー日本法人会長でありナイトタイムエコノミー推進協議会理事の梅澤高明、IDEE 創始者の黒崎輝男、バイオアーティストの福原志保ら、左脳だけでなく、アート思考やクリエイティブなど右脳と掛け合わせてイノベーションを起こしているメンバーが参加。（写真は第1クールの様子）



昨年のコロナにより、大きく変わったキャリアや働くという概念は、2021年も変わることなく更に加速して変化し続けます。経済成長だけを追求した資本主義の限界が露呈し、新たな経済の仕組みが必要とされる今後、問題解決より重要な「問いを立てる力」を、様々な体験と対話の中で捉えていく今回のイベント。これからの時代を創る学生・若手社会人を主役に、ゲストとの体験を通じて全身で感じ取る“感性”を磨き、対等な目線での“対話”を通じて、右脳と左脳を揺さぶる場を創造します。

ビジネスにおいても答えがなく、長期的な視点を持ちながら取り組んでいく中で、ニーズが出てきたものについては新規事業として立ち上げていく。東邦レオも、CIを「人の生き方で、未来の風景を創る会社」と定め直し、経営もあり方そのものを大きく変えています。

だからこそ、これは人材への投資、可能性への投資です。短期的な投資回収を期待してしまう現代資本主義へのアンチテーゼ。私たちが生きている間には、もしかしたら見ることのできない、次世代の人材がつくる未来への期待です。次の100年に残したい価値をつくるプロジェクトです。

◆ジグザグダイアログ 開催概要

イベント名	ジグザグダイアログー右脳と左脳を揺さぶる対話会ー
会期	2021年1月23日(土)~3月28日(土) ※第2クール全5回
会場	<ul style="list-style-type: none"> ・kudan house (東京都千代田区九段北1-15-9) ・渋谷QWS (東京都渋谷区神南1丁目7-8) ・日本橋兜町 (東京都新宿区新宿2丁目12-11) ・BioClub (東京都) 他
入場料	無料招待制 (申込みが必要になります) *オンライン配信/アーカイブ動画は無料で視聴可能
主催	東邦レオ株式会社
参加ゲスト	<ul style="list-style-type: none"> ・1月23日(土) 17:00~19:00 @ 渋谷QWS 吉井仁美 (アートディレクター) ・2月14日(日) 15:00~17:00 @ Numéro TOKYO 田中杏子 (Numéro TOKYO 編集長/ファッションディレクター) ・2月21日(日) 17:00~20:00 @ kudan house 梅澤高明 (AT カーニー日本法人会長/CIC Japan 代表/ナイトタイムエコノミー推進協議会理事) ・3月6日(土) 17:00~19:00 @ 日本橋兜町 黒崎輝男 (IDEE 創始者) ・3月28日(土) 17:00~19:00 @ BioClub 福原志保 (バイオアーティスト/研究者/開発者) ※一部変更がある可能性があります。詳しくはSNSもしくは主催者までご確認ください。
ナビゲーター	吉川稔 (東邦レオ株式会社)
会期中イベント	詳細はWebサイト、SNSにてお知らせします。
SNS	 https://www.facebook.com/zigzag.dialogue/

◆ゲスト



1月23日(土) 17:00~19:00 @ 渋谷QWS

吉井仁美 HIROMI YOSHII

山梨県の文化総合施設〈公益財団法人 清春芸術村〉理事長 現代美術ギャラリー〈hiromiyoshii & HIROMI YOSHII EDITION〉オーナー&ディレクター。〈ART PHOTO TOKYO〉ディレクター。山梨大使。

連載: 2017年、18年 ハースト婦人画報社<25ans>『現代アートに一步近づく 12stories』ほか。著書: 光文社新書『現代アートバブル』ほか



2月14日(日) 15:00~17:00 @ Numéro TOKYO

田中杏子 AKO TANAKA

ミラノに渡りファッションを学んだ後、雑誌や広告に携わる。帰国後はフリーのスタイリストとして『ELLE japon』『流行通信』などで編集、スタイリングに従事し『VOGUE JAPAN』の創刊メンバーとしてプロジェクトの立ち上げに参加。紙面でのスタイリングのほか広告キャンペーンのファッション・ディレクター、TV番組への出演など活動の幅を広げる。2005年『Numéro TOKYO』編集長に就任。著書に『AKO'S FASHION BOOK』(KKベストセラーズ社)がある。

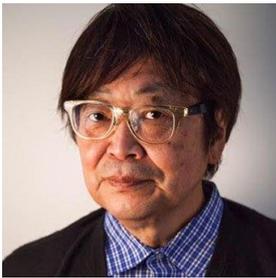


2月21日(日) 17:00~20:00 @ kudan house

梅澤高明 TAK UMEZAWA

A.T. カーニー日本法人会長、CIC Japan 代表、ナイトタイムエコノミー推進協議会理事。

日米で25年にわたり戦略・イノベーション・都市開発を中心に企業を支援。国内最大級のスタートアップ拠点「CIC Tokyo」でイノベーション生態系を構築中。インバウンド観光、クールジャパン・知財戦略、都市政策などのテーマで政府委員会の委員を務める。NEXTOKYOで東京の街づくりに、協議会で夜間時間市場の創造に取り組む。



3月6日(土) 17:00~19:00 @ 日本橋兜町

黒崎輝男 TERUO KUROSAKI

「IDEE」創始者。『生活の探求』をテーマに生活文化を広くビジネスとして展開。2005年流石創造集団株式会社を設立。「Farmers Market@UNU」

「246Common」「IKI-BA」「みどり荘」「COMMUNE246」などの「場」を手がけ、新しい価値観で次の来るべき社会を模索しながら起業し続けている。



3月28日(土) 17:00~19:00 @ BioClub

福原志保 SHIHO HUKUHARA

2001年セントラル・セント・マーチンズのファインアート学士過程を、2003年ロイヤル・カレッジ・オブ・アートのインタラクティブ・デザイン修士課程を修了。同年に、ゲオアクトレメルとともに英国科学技術芸術基金のバイオニア・アワードを受賞し、バイオプレゼンス社をロンドンで設立。その後、2007年より活動拠点を日本に移し、アーティスティック・リサーチ・フレームワーク BCL を結成。

また2014年より、テクノロジーと工芸、身体性と審美性と物質性の関係が、我々の意識にクリティカルに介することに注目し、日常に知能を与えるための新技術とプラットフォームの開発に従事している。

◆ナビゲーター



吉川稔 MINORU YOSHIKAWA

89年 神戸大学農学部卒業、住友信託銀行に入社。2001年 株式会社リステアホールディングス 取締役副社長。 バレンシアガジャパン取締役。 株式会社リステアインベストメント(ゴールドマンサックスとJV) 代表取締役。10年 クール・ジャパン官民有識者会議委員。14年カフェ・カンパニー株式会社 取締役副社長。16年7月 株式会社NI-WA 創立 代表取締役社長に就任、現職。 16年11月 東邦レオ株式会社 代表取締役社長に就任、現職。

【注釈】

(*1) kudan house について



東京九段の歴史を見守り続けた築 93 年の邸宅。“歴史”と“和”、“現代アート”の融合をテーマに、未来へ向けたイノベーションを生み出す会員制ビジネス拠点として生まれ変わりました。会員企業の研修会、オフサイトミーティングなどの場として利用されています。<https://kudan.house/>

(*2) Online Art Salon 「つくらない都市計画」について



会員制ビジネスサロン「kudan house」を舞台に、2020年5月6~31日まで開催したクローズドアートイベント。東京大学大学院教授 横張真氏が提唱する「つくらない都市計画」をテーマに、『アート×街づくり』の可能性を探るトークセッションやコンテンツを配信。リモートで体感するオンライン型アートイベントとして、外出制限下におけるエンターテインメントの新しい楽しみ方を提示しました。東邦レオ株式会社のグループ会社である、株式会社NI-WAが主催しました。
公式サイト <https://art.kudan.house/>

【会社概要】東邦レオ株式会社 (大阪市中央区上町1-1-28)

代表取締役社長：吉川稔

植物や樹木だけでなく、ライフスタイルや働き方、まちのあり方、環境への姿勢など広義の意味での「グリーン」を軸に事業を展開。都市におけるオフィスやマンション・団地、商業施設など、人々が過ごす空間を対象として、ハードとソフト両面からまちづくりに技術力と編集力を提供。計画からデザイン・施工・イベントの企画運営を通じたコミュニティづくりまでを一貫して手掛けます。

ニュースソースとしてご活用いただければと存じます。

お問い合わせやイベントのご取材の依頼もお待ちしております。

【報道関係のお問い合わせ先】

東邦レオ株式会社

担当：菅 (suga@toho-leo.co.jp)

携帯：080-5786-7809